

# 医療連携だより

令和2年2月

第68号

編集：仙台市立病院総合サポートセンター医療連携室  
〒982-8502 仙台市太白区あすと長町1丁目1番1号  
(代表) 022-308-7111  
Tel 022-308-9920 (医療連携室直通) Fax 022-308-9921 (直通)

## 心臓血管外科のご紹介

副院長兼心臓血管外科部長 渡辺 徹雄

### 血管内治療と鏡視下手術の大きな違い

外科領域の手術は低侵襲化のため、消化器も、泌尿器も、婦人科も、腹腔鏡下での手術が広く行われるようになってきました。同様に血管外科領域の手術も、血管内治療が行われるようになってきました。しかし、消化器などの開腹手術から鏡視下手術などへの変化と、血管外科における開腹手術から血管内治療への変化には大きな違いがあります。鏡視下手術の場合、以前から開腹で行ってきた手術と同様の内容を、カメラと鉗子を用い大きく切開せずに行う手術になります。これに対し血管内治療は、これまで切開を介して人工血管などを用いて行ってきた人工血管置換術やバイパス手術と、血管内をカテーテルやガイドワイヤーで操作して進める血管内治療は全くアプローチもコンセプトも異なります。ですので必要とされる解剖学などの知識や技術も違う治療法になります。

### 腹部大動脈瘤に対する血管内治療 スtentグラフト内挿術

私たちは2009年に腹部大動脈瘤に対する血管内治療、stentグラフト内挿術を開始しました。腹部を切開せず、両側の鼠径部に小切開のみで行う手術です(図1)。当初は動脈瘤の解剖学的形態がシンプルなケースに限っての導入でしたが、10年間経験を積み重ね、一例一例を大切に振り返りながら経験を積み重ねてきたおかげで、技術を習得し、チームとしての技量もかなり上昇し、当初は血管内治療困難であったような症例にも血管内治療を施行できるように前進し、最近は破裂例にも施行できるようになってきました。何よりもこの10年間、stentグラフト内挿術の周術期死亡無しで治療して参りました。

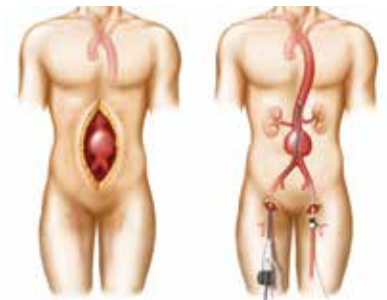


図1 腹部大動脈瘤に対する開腹手術と血管内治療

### 高齢者に対して『オール市立病院』で対応しています

腹部大動脈瘤に対して手術を施行した症例の年齢分布(図2)をみると、75-80歳がピークで、80歳以上の高齢者も多く、中には95歳以上の症例も見られました。75歳以上の高齢の方々には侵襲の少ない血管内治療を、50代、60代の方には開腹手術を基本に考えておりますが、お一人お一人の患者さんの状態にあわせ、ご本人、ご家族と十分お話をさせていただき、術式を決定させて頂いております。

高齢の患者さん達は多くの併存疾患をもつ症例が多く、また独居などの社会的背景を持つ症例も多くなっています。このため他の診療科、各コメディカル部門に加え、院内の様々な部署、精神科リエゾンや栄養、嚥下、感染、創傷管理などの様々な多職種チーム医療、退院支援など院内各部署と協働で治療させていただき、『オール市立病院』で診療を行わせて頂いております。これからも1例1例を大切に、技術・安全の向上を目指しております。

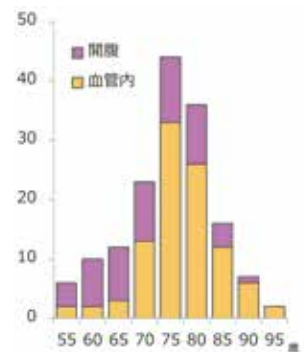


図2 腹部大動脈瘤手術症例の年齢分布

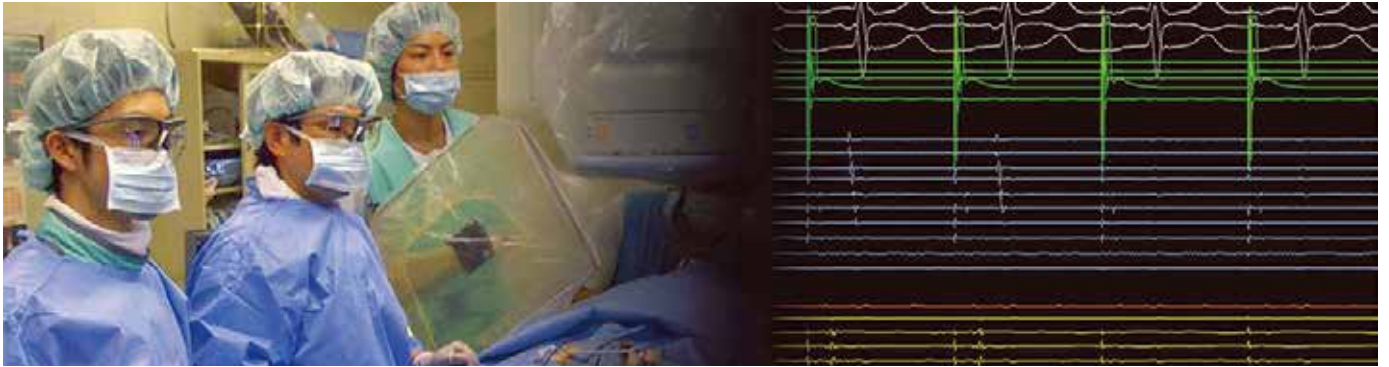


図3 スタッフ顔写真

これまでの手術実績を基に、今年は胸部大動脈瘤に対するstentグラフト内挿術も開始します。腹部大動脈瘤に加え、胸部大動脈瘤も、さらに閉塞性動脈硬化症や下肢静脈瘤に関しましても仙台市立病院へのご紹介をよろしくお願い致します。

### 新患外来担当医

月 渡辺 火 渡辺  
木 関根 金 外山



## 不整脈疾患

### クライオアブレーション治療をおこなっています

不整脈の診断から、薬物治療、非薬物治療（カテーテルアブレーション・ペースメーカー治療・植込み型除細動器、心不全治療機能付き植込み型除細動器、両室ペースメーカー治療）にいたるまで、不整脈の総合的な診断治療が完結して行い、患者さんの病状に合わせた高度医療技術の提供をしています。

脈が速くなる不整脈：心房細動、心房粗動、発作性上室性頻拍、心室頻拍、心室細動

脈が乱れる不整脈：心房性期外収縮、心室性期外収縮

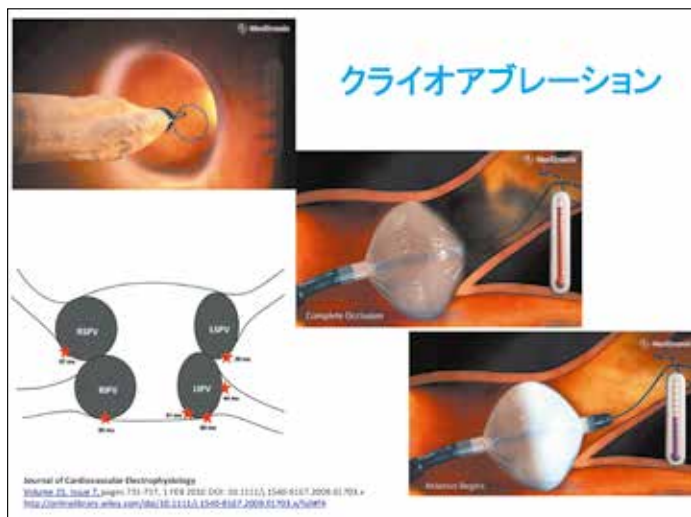
脈が遅くなる不整脈：洞不全症候群、房室ブロック

その他：WPW症候群、QT延長症候群、Brugada症候群

## クライオアブレーションのご紹介

心房細動のカテーテルアブレーションのデバイスとして、高周波カテーテルを用いる方法に加えクライオバルーンを用いています。当院では、平成28年4月からはクライオバルーンを使用した心房細動アブレーションを施行しています。高周波による焼灼ではなく、風船（バルーン）を使用して心筋を冷凍凝固して治療するアブレーションです。心房細動のアブレーションは肺静脈隔離術を確実に行うことが重要です。

クライオバルーンは、4本の肺静脈をバルーン状の形態のデバイスで治療を行うという解剖学的な形状を踏まえて開発されました。発作性心房細動や初期の持続性心房細動のアブレーション後の再発の最も多くの原因は、アブレーションを行った部分の再伝導（肺静脈-左房間）です。クライオバルーンは、再伝導率が低く有効性が高いことが明確となっています。また、短時間で終了すること、手術中に痛みがないことに加え、カテーテルアブレーション治療で重篤な合併症である心タンポナーデがほとんどないことが大きなメリットといえます。当院では、このクライオバルーンによるアブレーションを第一選択として用いており、心房細動の患者さんの治療に効果を上げています。



当院の循環器内科ホームページをご覧ください。

URL

<https://hospital.city.sendai.jp/department/crd.html>

### 新患外来担当医

月 佐藤(弘)

火 山科

水 青木

木 石田

金 三引/中川

※月・水 不整脈外来

※火 ペースメーカー外来



循環器内科部長 八木

## 重症喘息の治療戦略『生物学的製剤』治療

「地域の呼吸器診療の中核となる呼吸器内科」を目標にしています

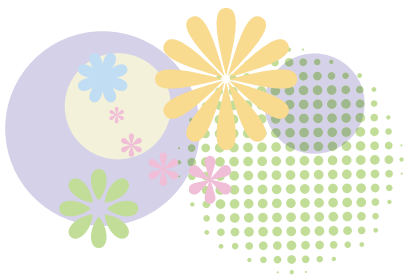
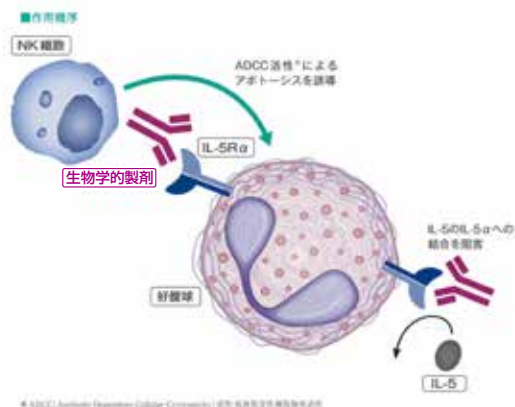
当院では、気管支喘息重積発作やCOPD急性増悪等の急性呼吸不全等の救急症例に積極的に対応しています。気管支喘息は多様な病態からなる疾患であり、難治化する症例も増えてきており、既存の治療法では喘息症状のコントロールが悪い場合は治療の強化が必要です。

当院では、気管支喘息の診断・病態管理には、呼気NO測定器やMostGraph（呼吸抵抗測定器）を導入し、スパイロ検査だけでは診断に至らない場合でもこれらの検査にて喘息の診断ができるようになりました。安静換気で測定する低侵襲な検査であり、小児や高齢者でも安心して安全に使うことができます。

喘息の治療アプローチは、吸入ステロイド薬を基本の治療薬として症状のコントロールが良好になるまで薬を組み合わせで行います。しかしながら、既存の治療薬ではコントロール困難な難治性喘息患者さんは、生物学的製剤による喘息治療を行い、ほとんどの患者さんで良好なコントロールを得ています。

当院で行っている生物学的製剤による治療は、「初めの3回は4週に1回、その後は8週に1回、皮下注射をするもの」や「初めて注射する日のみ、1回に2本の注射をし、その後は2週間に1回、1本自己注射するもの」等、患者さんの病態と生活スタイルに合わせ、適切な薬剤を選択しています。仕事や旅行などの活動範囲が広がり、大変ご好評をいただいています。

また、この治療に伴う医療費について、高額療養費制度等各種制度の相談に医療ソーシャルワーカーが対応し、安心して治療を受けられるようサポートしています。



### 新患外来は金曜日です

重症喘息でお困りの患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひ当院呼吸器内科へご紹介ください。

症状の改善により、通院頻度が減ったり趣味を思いっきり楽しんだり、充実したライフスタイルを送ることができます。

患者さんにとって非常にメリットの大きい治療法です!!



呼吸器内科スタッフ

### 当院医師のスマイルをリレー方式でご紹介します。

## スマイルリレー

Smile22  
子育て  
精神科  
和田 勇



現在、5歳と2歳の2人の子供の父親として子育てに奮闘しています。1人目の時も、大変ではあったのですが、2人目ができてからは、毎日が戦場のように、妻も私もまったく気持ちの余裕がありませんでした。精神科医として、コミュニケーションの大切さや、傾聴、精神療法など学んできたつもりではありますが、余裕のない中では難しいことがわかりました。

そんな中、自分の対応の仕方では子供たちの反応がまったく違ってくることがわかり、信じて待つことや伝え方の工夫などの大事さを痛感しました。

臨床場面と重なる場面も多く、子育てからたくさんの方が学べ、発見の多い日々を過ごしております。

Pass the baton 次号は、婦人科 宇賀神先生です。

### 当院受診のご案内

当院は小児科を除く全ての診療科が紹介予約制となっております。

受診の際は、

**紹介予約コールセンター**  
**(0120-308-130)**

または

**医療連携室へFAX申込み**  
**(022-380-9921)**

にて予約をおとりください。

### 【医療連携に関する状況】

紹介率

R元.12月 77.2%

逆紹介率

R元.12月 86.2%

医療連携に関するご意見やご要望等ございましたら、医療連携室までお寄せ下さい。  
TEL 022-308-9920 (直通)



小児科を除くすべての診療科が紹介・予約制外来です  
(受診には、診療情報提供書(紹介状)と診療予約が必要です)

診療科	受付終了	月	火	水	木	金	
内科	新患 再来	11:00	佐藤 浩司 八重柏 政宏	山本 多恵 芦野 有悟	猪倉 恭子 秋保 直樹	奥田 光崇 古田 恭平	八重柏 政宏 突田 真紀子
	専門再来		【血液】山本(譲) 【腎臓】山本(多)	【血液】猪倉 【腎臓】古川	【血液】突田 【呼吸器】二瓶 【腎臓】山本(多)	【血液】山本(譲) 【呼吸器】担当医	【呼吸器】芦野(午後) 【腎臓】佐藤(浩) 【腎臓】秋保
	新患/再来 専門再来	11:00	田中 満実子 檜尾 好徳	檜尾 好徳 山田 高弘	山田 高弘 田中 満実子	田中 満実子 檜尾 好徳	山田 高弘 檜尾 好徳
糖尿病・代謝内科							
消化器内科	新患	11:00	菊地 達也(奇数週) 野村 栄樹(偶数週)	川村 昌司	鈴木 範明	長崎 太	平塚 敬士(奇数週) 大山 秀晃(偶数週)
	再来		鈴木 範明	平塚 敬士 佐藤 伊佐雄	長崎 太 野村 栄樹 高橋 早友未	川村 昌司 鈴木 範明 大山 秀晃	菊地 達也 長崎 太 佐藤 公子
循環器内科							
脳神経内科	新患	11:00	佐藤 弘和	山科 順裕	青木 恒介	石田 明彦	三引 義明 中川 孝
	再来		石田 明彦 佐藤 英二(午後)	八木 哲夫	三引 義明	佐藤 英二	三引 義明 中川 孝
	専門再来		【不整脈】八木 哲夫 9:00~	【不整脈】石田 明彦 13:00~	【不整脈】佐藤 弘和 9:00~		
外科 (手術:月・水・金)	新患 再来	11:00	樋口 じゅん 小川 諒	遠藤 薫 大野 堯之	大野 堯之 小川 諒	樋口 じゅん 遠藤 薫	小川 諒 樋口 じゅん
	一般外来	11:00	関口 悟 櫻井 遊(午後) 谷内 亜衣(午後)	川嶋 和樹 鈴木 翔輝(午前) 櫻井 遊 谷内 亜衣(午後)	佐山 淳造 瓶子 隆弘 櫻井 遊 谷内 亜衣	佐山 淳造 貝羽 義浩 中村 崇宣	紹介外来(新患) 米田 海 笹嶋 秀憲
心臓血管外科	11:00	渡辺 徹雄	渡辺 徹雄		関根 祐樹	外山 秀司	
整形外科 (手術:火・木・金午前)	11:00	阿部 博男 佐野 博高 吉村 広志	猪苗代 敬 野口 森幸	阿部 博男 入江 太一 佐々木 大蔵	佐野 博高 佐々木 大蔵	入江 太一 猪苗代 敬 野口 森幸	
形成外科 (手術:月・木午前)	12:30~ 15:00	小坂 和弘	小坂 和弘	小坂 和弘	小坂 和弘	小坂 和弘	
脳神経外科 (手術:月・金午前)	11:00	刈部 博 斎藤 秀夫	刈部 博 成澤 あゆみ	刈部 博 成澤 あゆみ	刈部 博 斎藤 秀夫	刈部 博 斎藤 秀夫	
小児科	一般外来	11:00	高橋 俊成 島 彦仁 本間 貴士	藤原 幾磨 新田 恩	大浦 敏博 新妻 創	藤原 幾磨 守谷 充司	新妻 創 大浦/藤原/島 ※第1・3・5:大浦 第2:藤原、第4:島
	専門再来		【先天代謝】大浦 【神経】北村 【内分泌】藤原	【神経】北村・守谷 【腎】新妻	【循環器】新田 【神経】守谷 【腎】高橋	【腎】高橋 【循環器】村田・新田 【1週注】高柳 注:1週が休日の場合は 3週	【神経】守谷 【内分泌注】藤原 注:第4金曜日以外
産婦人科 (手術:月・水・金)							
耳鼻いんこう科 (手術:月・水・金)	新患	11:00	大槻 健郎 早坂 篤 今井 紀昭	大槻 健郎 今井 紀昭 宇賀神 智久	大槻 健郎 早坂 篤 今井/宇賀神	早坂 篤 中西 透 宇賀神 智久	大槻 健郎 今井 紀昭 宇賀神 智久
	再来		宇賀神 智久 赤石 美穂	平山 亜由子	担当医	大槻 健郎	早坂 篤
	専門再来		工藤 理永 平山 亜由子	笹瀬 亜弥 大槻 愛	宮副 美奈子 担当医	今井 紀昭 奥隅 沙紀	赤石 美穂 橋本 栄文
眼科 (手術:月・火・木)	11:00	桑原 創一郎 萱場 寛子 高橋 直樹	萱場 寛子	桑原 創一郎 萱場 寛子 高橋 直樹	桑原 創一郎 萱場 寛子 高橋 直樹	桑原 創一郎 萱場 寛子 高橋 直樹	
皮膚科 (手術:木)	11:00	草刈 良之 高橋 愛	草刈 良之 高橋 愛	草刈 良之	草刈 良之 高橋 愛 (木曜は予約のみ)	草刈 良之 高橋 愛	
泌尿器科 (手術:火・木)	11:00 火・木 10:30	石戸谷 滋人 青木 大志 荒川 洋介	担当医	石戸谷 滋人 青木 大志 大原 英一郎	担当医	石戸谷 滋人(午前) 青木 大志(午前) 大原 英一郎	
放射線科	11:00	津田 雅視 菅原 俊幸	津田 雅視 菅原 俊幸	津田 雅視 菅原 俊幸	津田 雅視 菅原 俊幸	津田 雅視 菅原 俊幸	
麻酔科・緩和ケア外来 (ペインクリニック)	11:00	袖山 直也	筆田 廣登	筆田 廣登	筆田 廣登	袖山 直也	
※各日、いずれかの医師が交代で担当します。							
歯科口腔外科 (手術:水)	11:00	相場 信彦 樋口 景介	相場 信彦 樋口 景介	相場 信彦 樋口 景介 応援医師	相場 信彦 樋口 景介 応援医師	相場 信彦 樋口 景介	
精神科 ※再来のみです。当面、新患のご紹介はお受けしておりません。							

※新患及び再来の受付開始時間は8時30分(形成外科は12時30分)からとなっております(終了時間は診療科によって異なりますので、ご注意ください)。  
※休診日は、土曜・日曜・祝日(振替休日を含む)、年末年始(当該年の12月29日~翌年の1月3日)となります。

救急の場合は、TEL(022) 308-7111(代表)にお電話いただき、「救急センター外来へ」とお伝えください。